

(別紙4)

事業所名 萩・曲尾グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 25年 1月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・4	新しく住み始めた萩地域との関係作りを行ってきたが、まだまだ無名に近い状態である。このグループホームを地域の方に知っていただき、交流を深めていくことがやがては地域の認知症に対する理解の輪になればと願う。	ご近所との関係を大切にしながら、ゆっくりその周辺の方々とも交流の輪を広げていく。	自治会の活動のほか、地域の行事などに参加し、お知り合いの方を増やしていく。他、グループホームでの活動、運営推進会議や避難訓練などにも多くの方にご参加いただき交流を深めていく。	12ヶ月
2	22	ご利用者を取り巻く人間関係は思わぬところにつながっていることがあり、懐かしい出会いや関係を取り戻すこともできるが、グループホーム内に留まっていると貴重な機会を逃してしまうことにもなる。	グループホームの外の人間関係に注目し、グループホームに暮らしていても関係が継続できるように、そのきっかけづくりを行っていく。	お一人お一人がグループホームから外へ出て行く機会を多く持ち、また知人の方々とも再会できる機会を大切にしていく。	12ヶ月
3	52	新しいグループホームは古民家を改修した曲尾グループホームのような落ち着いた雰囲気を持つことがなかなかできない。	新しいけれどもどこか懐かしい、また温かな雰囲気が持て、ご利用者が気持ちよくすごせる環境づくりを行っていく。	居間と食堂の空間を区切り、視線を遮ることによって落ち着ける環境づくりを目指す	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。